

今後の地域雇用対策懇談会における 議題等について(案)

1. 現状及び背景

- 地域雇用対策懇談会においては、「地域雇用対策事業の実施状況」及び「将来的な地域雇用対策の在り方」という2つの観点からご議論いただいている。
 - これまでは特に、各論的に個別事業について見直しが必要であったことから、次年度の見直し内容についてご議論いただいているが、地域雇用対策全体としてご議論いただくこととはしていない状況。
- ⇒ 今後、個別事業の見直しに加えて、地域雇用対策全体としてより効果的な方法論などを議論することとしてはどうか。

2. 具体的な方針（案）

- 現状の開催頻度は維持した上で、
 - ・ 概算要求前において、個別事業の見直し及び地域雇用対策全体に係る翌年度の要求方針について、
 - ・ 概算要求内容確定後において、要求内容のご報告及び地域雇用対策全体の今後の展開や、より効果的な方法論などについて、それぞれご議論いただくこととしてはどうか。
- その際、必要に応じて、地域雇用活性化支援アドバイザーや地域雇用活性化支援コンサルタントの知見を活用する観点から、これらの支援者について、オブザーバーとして参画を求めることとしてはどうか。
- なお、上記のとおり開催頻度は維持した上で、可能であれば年1回程度視察を実施することとしてはどうか。